



Higashimurayama City International Friendship Association

東村山市国際友好協会 第101号

平成25年度予算と平成24年度決算

1. 収入 (単位：予算は千円、決算は円)

項目	25年度予算額	24年度決算額
会費	1,500	1,482,000
英会話講座収入	2,400	2,527,000
バザー事業収入	250	301,400
補助金	270	430,000
学生交流納入金	0	0
寄付金	10	100,000
繰入金	0	0
繰越金	3,080	2,216,984
雑収入	0	220,755
合計	7,510	7,278,139

2. 支出

項目	25年度予算額	24年度決算額
会議費	80	18,882
消耗品費	100	82,852
印刷費	130	69,804
渉外費	100	44,460
翻訳費	1	0
通信費	160	38,892
使用料	200	19,700
委託料	1	0
備品費	1	0
親善訪問団派遣費	100	596,532
学生受入費	50	774,732
訪問者受入費	1	0
教育交流費	1	0
バザー費	200	197,519
英会話講座費	1,450	1,359,793
イ市行事協力費	1	0
日本庭園協力費	10	0
広報宣伝費	794	641,335
研修費	1	0
会員交流費	390	105,148
ホームページ管理費	130	126,000
諸支出金	200	121,565
積立金	1,500	0
操出金	0	0
予備費	1,909	0
合計	7,510	4,197,214

平成25年度事業計画

- ☆英会話講座の開催
前期4月から9月・後期10月～3月
- ☆親善訪問派遣団派遣事業
5月9日(木)～5月15日(水)
- ☆イ市親善訪問団受入事業
10月10日(木)～10月15日(火)
- ☆広報紙「人と人」の発行
7月、12月(全戸配布)、3月
- ☆市民産業まつりに参加(バザー出店)
11月
- ☆役員・委員会委員研修会の実施
26年2月

今年度の大きな事業として、10月のイ市からの35周年記念「親善訪問



多くの来賓と会員が参加し岩瀬会長の挨拶に続き、来賓を代表して渡部尚市長(当協会名誉

まず、平成24年度の事業報告と会計決算及び監査報告、引き続き、平成25年度の事業計画(案)及び会計予算(案)、役員改選が審議されました。それぞれの議案について説明がなされ承認されました。

渡部市長は、姉妹都市提携35周年記念の親善訪問派遣団の团长として、5月9日からインデンダンス市に公式訪問しました。「イ市では、ライマル市長と市の活性化などいろいろな意見を交わすことができ、大変有意義であった」とのことでした。来賓の方々のご紹介のあと、議事に入りました。

平成25年度の総会を開く

5月25日(土)午後2時から、平成25年度東村山市国際友好協会の総会が市民センター会議室で開かれました。

35周年を迎え さらに友好を深めて

「団」の受け入れがあります。心を込めて迎えたものです。新たな役員や賛助会員などが紹介されました。総会は滞りなく終了しました。総会後、毎年恒例の懇親会が和やかに行われました。

叙勲・市民表彰 おめでとーございませう



永井尚子さん



石黒文夫さん

春の叙勲で元東村山市副市長、現当協会理事評議員の澤田泉氏は地方自治功により瑞宝双光章を受賞されました。また平成25年度東村山市民功労表彰式(市民表彰、自治表彰)で当協会の石黒文夫氏、永井尚子氏が表彰されました。石黒文夫氏は30年以上にわた

平成25・26年度国際友好協会役員・理事・評議員・委員会名簿

役員・委員長・副委員長は常任理事を兼務(敬称略)

名誉会長	特別顧問	顧問	会長	副会長	総務理事	IT担当理事	会計理事	監事	理事評議員		
渡部 尚	熊木 令次	宮沢 和人	岩瀬 由明	佐藤 公子	折笠 智行	伊藤 昭三	石田 悦代	森中カヅミ	市川 暢男	市川 守	伊藤儀一郎
細測 一男	関 梅四郎	大野 茂	中村 折笠	高野 恵一	伊藤 陽子	安永 健司	関 弘子	河合 清一	加藤 大行	加藤 清一	金田 可久
			高野 伊藤	伊藤 陽子	安永 健司	鈴木 泰永	橋本 眞佐子	小林 俊治	木下 清一	木下 清一	小泉 征也
			鈴木 泰永	肥沼すみ子	石黒 清水	清水 雅美	橋本 眞佐子	澤田 泉	高橋 知恵	高橋 知恵	駒形 壽子
				石黒 清水			橋本 眞佐子	高橋 知恵	高橋 知恵	高橋 知恵	竹村 宏二
							橋本 眞佐子	高橋 知恵	高橋 知恵	高橋 知恵	中村 政夫
							橋本 眞佐子	高橋 知恵	高橋 知恵	高橋 知恵	東村 貴美
							橋本 眞佐子	高橋 知恵	高橋 知恵	高橋 知恵	宮本甲子子
							橋本 眞佐子	高橋 知恵	高橋 知恵	高橋 知恵	

永井尚子氏は、広報委員会、バザー委員会(当時)で活動し特にイ市との友好親善交流に積極的に参加し、更にホストファミリーを率先して引き受け国際交流に大きく貢献しました。懇親会で、3人の方へ協会より花束を贈呈し感謝の意を表しました。

去る3月13日(水)平成24年度後期講座の閉講式を行い、修了者79名(内皆勤者11名)。皆勤賞は図書カードでした。4月10日(水)25年度前期開講式を開催。受講生103名(内学生6名)。今回4名の受講生がイ市への訪問団に参加し、異文化を体験してきました。講師は引続き、ゴードン・ホワイト(英)、パネッサ・コーリー(豪)の先生方です。後期講座(10月3月)は10月9日(水)開講予定。詳細は9月1日発行の市報、協会HPをご覧ください。(英会話委員会)

英会話ニュース

年費納入のお願い

25年度の年費を金庫に入れていただく時期となりました。会員拡充委員が7月初旬から伺いますのでよろしくお願ひします。

35周年記念事業 親善訪問

氏名	ホストファミリー
渡部 尚 (団長)	Randy & Kathy Vest
渡部まゆみ	同上
屋代 尚子	Twyla & Michael Olson-Hahn
牧村 昌美	Twyla & Michael Olson-Hahn
岩瀬 由明 (副団長)	Jana & Jim Waits
沼澤 稔	同上
大野 茂	Bruce Benson
櫻井 貴子	Debbie & Ed Lovewell
櫻井 彩美	同上
縣 なか子	Ann & David Ragan
古村 和子	Joan & Tom Mckee
中村美和子	Marilyn & Bruce Lowrey
清水 和人	Ken & Wendy Mulliken
小山 邦昭	CharlieBrown&Jeannae Segura-Brown
小山利加子	同上
大塚 容子	Sue&Major Hammett
谷川原清美	Gina&Kenny Guillatte
板倉 理恵	Tony&Alicia Caudillo
森田 泉子	Cheryl&Frank Hinkle
畑中 みき	Carole&Bruce Lindgren
小山 昭子	Barbara&Stan Salva
神谷 五枝	Connie Mc Quain
野村裕美子	Sharon & Ray Wilson
堤 明美	Joe&Anne Gall
伊藤儀一郎	Chuck&Colleen Foudree
伊藤 陽子	同上
武田 泉水	Gerald&Mary Hancock
武田 節子	同上
伊藤 昭三	Peter Hahn

Welcomeに満ち溢れた6日間!!

35周年親善訪問派遣団報告

姉妹都市締結35周年を祝う親善訪問派遣団は渡部市長を団長として、29名が5月9日～14日インディペンデンス市でホームステイし、交流を深めました。



グレンデール小のかわいい歓迎



グレンデール小の生徒が日本の歌を歌ってくれました



協会から花束贈呈

イ市姉妹都市委員会で、長年委員・通訳として活躍されてきたラーナ・ホワイト・節子さん（左）が35周年をもって引退されました。



ライマル市長(右)より渡部市長に35周年を祝う証書をいただく



最後の日の祝宴 団員全員で記念撮影



西部開拓時代の衣装を着てパチリ

イ市滞在スケジュール

- 5月 9日(木) イ市に到着
- 10日(金) 4コースから選択
 - *パウエルガーデン、ショッピング
 - *ゴルフ、警察署訪問
 - *ネルソン・アトキンス美術館訪問
 - *イ市史跡ツアー
- 11日(土) 牧場で乗馬体験、魚釣り、ヘイ・ライド、(荷馬車乗車) 西部開拓時代の衣装を着て記念撮影など
- 12日(日) ファミリーデイ (ホストファミリーと過ごす)
- 13日(月) 姉妹校 グレンデール小学校訪問 両市から代表者を出してミーティング 35周年祝宴
- 14日(火) イ市を出発

10月10日(木)～15日(金)にイ市より来市されます。

イ市親善訪問団員

- Twyla Olson-Hahn
- Peter Hahn
- Carolyn Hinkle
- Stacy Hamm
- Debbie Lovewell
- Daniel Jeffries
- Dana Jeffries
- Charlie Brown
- Jeannae Segura-Brown
- JJ Kramer
- Nikki Kramer
- Gerald Hancock
- Mary Hancock
- Gerald King
- Rachel King
- John Killip
- Kathy Killip
- Tim Hahn

「また会いましょうパーティー」のご案内

最終日15日(金) 市民センターにて14時から予定しています。(参加自由・無料) 懐かしい方もいらっしゃいます。どうぞ会いに来てください。

イ市での一週間は初めて体験することが沢山あり、興奮と感動の毎日でした。滞在中、我が家にホームステイした学生さんたちにも再会しました。当時、高校生だったアリスとレイチェルも立派な社会人になり、我が子のように安心したと同時に、幸せな気持ちになりました。ホームステイ生活を体験し、英語が上手に話せなくても、お互いが理解し合おうとすることで、より強い心の繋がりを持つことが

小山 利加子

親善訪問派遣団に参加した方は、何を見て、何を感じ、何を思ったのでしょうか。初めてイ市を訪れた方に感想を寄せていただきました。

武田 泉水

私は、25歳の頃中国の交流団を受け入れる行事に参加したことがあります。35年ほど前に、日本と中国が国交を締結した頃でした。今私は60歳になりイ市交流も35周年、この間に築かれた先輩たちの業績は現地に行ってもよくわかりました。何も知らない人たちが、こんなに仲良くなり、再会を誓うようになれるのは、人と人の交流の歴史のおかげです。これからもイ市を含めて、多くの国の人たちと交流ができればいいと思います。

派遣生OB・OGG会設立 準備プロジェクト

平成25年8月25日(日)の午後、派遣生OB・OGG会(第一回)を開催する予定です。現在は派遣生の連絡先の整備を行っています。元派遣生の方、まだお知らせ頂けていない方は、生活文化課

までご連絡ください。

お知らせ

人事異動(市民部関係)

市民部長に原文雄氏、市民部次長に清水信幸氏、生活文化課長に屋代尚子氏が就任。なお、前生活文化課長の井上聰氏は監査委員事務局長へ転出。前市民部長の大野隆氏は勇退されました。

訃報

第三代の会長をつとめられた当協会顧問 泉隆氏(享年87歳)が本年一月にご逝去されました。ご冥福をお祈りします。

編集後記

前回100号を迎え、広報委員も新たな気持ちで101号に取り組みました。タイトルデザインも一新し、文字を大きくして見やすくしました。創刊号から100号までを一枚のDVDに収録しました。ご希望の方は市役所生活文化課までお申し出ください。(500円)

人と人

発行：東村山市国際友好協会
編集：広報委員会
東村山市本町 1-2-3
東村山市役所内
☎ 393-5111 内線2558
http://www.h-ifa.com/